

令和8年度採用

岐阜県公立学校教員採用選考試験 第1次選考試験

教科専門

中学校 保健体育

受験番号	
------	--

試験時間

10時30分～11時40分（70分）

【注意事項】

- 1 放送で指示があるまで、この問題用紙に手を触れないでください。
- 2 問題の印刷が不鮮明な場合には挙手をして、試験監督官が来るのを待ってください。
- 3 終了後、答案用紙（マークシート）のみ回収します。この問題用紙は各自持ち帰ってください。

岐阜県では平成20年4月より、「障害」を「障がい」と表記することとしているが、国や県が定める法令に規定されている用語、名称等や団体、機関等の固有名詞は「障害」の表記を用いることとしているため、本試験においては「障害」の表記で統一して出題している。

1

- (1) 次の文章は、「スポーツ基本法（平成23年法律第78号）第一章 総則 第二条」に示されている基本理念の一部である。（ア）～（オ）に当てはまる語句の組合せとして最も適切なものを、下記の①～⑥の中から一つ選べ。解答番号は11。

スポーツは、とりわけ心身の成長の過程にある青少年のスポーツが、体力を向上させ、（ア）と規律を尊ぶ態度や（イ）を培う等（ウ）に大きな影響を及ぼすものであり、国民の生涯にわたる健全な心と身体を培い、（エ）を育む基礎となるものであるとの認識の下に、学校、スポーツ団体（中略）、家庭及び地域における活動の相互の（オ）を図りながら推進されなければならない。

- ① ア 公正さ イ 克己心 ウ 心の成長 エ 豊かな人間性
オ 協力
- ② ア 公正さ イ 自尊心 ウ 人格の形成 エ 道徳性
オ 連携
- ③ ア 公正さ イ 克己心 ウ 人格の形成 エ 豊かな人間性
オ 連携
- ④ ア 公平性 イ 自尊心 ウ 心の成長 エ 豊かな人間性
オ 協力
- ⑤ ア 公平性 イ 克己心 ウ 人格の形成 エ 道徳性
オ 連携
- ⑥ ア 公平性 イ 自尊心 ウ 心の成長 エ 道徳性
オ 協力

- (2) 次の文章は、「第3期スポーツ基本計画（令和4年3月25日 文部科学省）第1部 我が国における今後のスポーツ施策の方向性 第1章 社会変化の中で改めて捉える『スポーツの価値』 2. スポーツ基本計画における『スポーツ』の捉え方」の一部である。下線部①～⑤のうち、**適切でないものを全て**選べ。解答番号は12。

スポーツを「ささえる」という観点に関しては、試合や競技に挑戦する選手を支えるトレーナー、コーチ、審判員、スタッフ、ボランティアの方々といった様々な人々の力なくして大きなスポーツの大会を成功させることはできない。また、日々の生活の中で、人々が行うスポーツを支える地域の指導者等の役割も重要である。さらに、人による支援に加え、①スポーツ・サイエンスやトレーニング方法の研究成果等の様々な科学的データや②知見が、選手たちを支えている側面も見逃すことができない。加えて、③ドーピング防止活動や④規則遵守等のスポーツ・インテグリティの確保を支えるための関係機関の存在も必要である。こうしたスポーツを「ささえる」体制を充実する中で、時には支える側に、また時には支えられる側になることで、人と人との⑤交流や思いやる心を育むことができると考えられる。

- (3) 国際パラリンピック委員会（IPC）が重視している4つの価値について最も適切なものを、下記の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は13。

- ① 「勇気」「強い意志」「友情」「敬意」
- ② 「卓越」「強い意志」「友情」「インスピレーション」
- ③ 「勇気」「友情」「インスピレーション」「敬意」
- ④ 「卓越」「強い意志」「公平」「敬意」
- ⑤ 「勇気」「強い意志」「インスピレーション」「公平」

(4) 次の文章は、「令和6年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査報告書（令和6年12月 スポーツ庁） 調査結果の総括 II 運動習慣・生活習慣」の記載内容をまとめたものである。下記の①～⑤のうち**適切でないもの**を一つ選べ。解答番号は14。

- ① 1週間の総運動時間が420分以上の割合は、令和5年度と比較して小学校で増加、中学校男子は横ばい、中学校女子は減少した。
- ② 学習以外でテレビ、DVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコン等の画面を視聴する時間が「5時間以上」の割合は、令和5年度に比べ、小中学校男女ともに増加した。
- ③ 朝食摂取に関しては、朝食を「毎日食べる」割合が、令和5年度に比べ、小中学校男女ともに増加した。
- ④ 1週間の総運動時間が60分未満の割合は、小学校男子を除き、令和5年度より減少した。
- ⑤ 睡眠時間とスクリーンタイムの関連では、睡眠時間「10時間未満」までは、睡眠時間が長いほどスクリーンタイムが短くなる傾向にあるが、睡眠時間が「10時間以上」になると、スクリーンタイムが増加に転じている。

(5) 「中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 保健体育編（平成29年7月文部科学省）第2章 保健体育科の目標及び内容 第2節 各分野の目標及び内容〔体育分野〕2 内容 A 体づくり運動〔第3学年〕」に示されている「体ほぐしの運動」の行い方の例について**適切でないもの**を、下記の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は15。

- ① のびのびとした動作で用具などを用いた運動を行うことを通して、気付いたり関わり合ったりすること。
- ② いろいろなフォームで様々な用具を用いて、タイミングよく跳んだり転がしたりすることを通して、気付いたり関わり合ったりすること。
- ③ 緊張したり緊張を解いて脱力したりする運動を行うことを通して、気付いたり関わり合ったりすること。
- ④ いろいろな条件で、歩いたり走ったり跳びはねたりする運動を行うことを通して、気付いたり関わり合ったりすること。
- ⑤ 仲間と協力して課題を達成するなど、集団で挑戦するような運動を行うことを通して、気付いたり関わり合ったりすること。

- (6) 次のア～オの文章は、スポーツにおける「技能」、「技術」、「戦術」、「作戦」、「戦略」について説明した文である。適切であるものを「○」、適切でないものを「×」としたとき、その組合せとして最も適切なものを、下記の①～⑥の中から一つ選べ。解答番号は16。

著作権保護の観点により、
掲載いたしません。

	ア	イ	ウ	エ	オ
①	○	○	○	×	×
②	×	×	○	○	×
③	○	○	×	×	×
④	○	×	×	×	○
⑤	×	×	○	○	○
⑥	×	○	×	○	○

(7) 次のア～オは、練習とトレーニングの効果をあげるための5原則について説明している。適切であるものを「○」、適切でないものを「×」としたとき、その組合せの正しいものを、下記の①～⑥の中から一つ選べ。解答番号は17。

- ア 意識性：心身の機能が調和を保ちながら全面的に高まるようにする。
- イ 個別性：その個人の能力や特性に応じた練習やトレーニングをおこなう。
- ウ 全面性：おこなおうとしている練習やトレーニングの目的を意識する。
- エ 反復性：規則的に繰り返す。
- オ 漸進性：練習やトレーニングの効果があらわれるには時間がかかるが、少し無理をして負荷をかけておこなう。

	ア	イ	ウ	エ	オ
①	○	×	○	○	○
②	×	○	×	○	×
③	○	○	×	○	×
④	○	×	×	×	○
⑤	×	○	○	○	×
⑥	×	○	×	○	○

- (8) 次の図は、マット運動、鉄棒運動、跳び箱運動、平均台運動の技である。図と技名の組合せとして最も適切なものを、下記の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は18。

ア	イ
著作権保護の観点により、 掲載いたしません。	著作権保護の観点により、 掲載いたしません。
ウ	エ
著作権保護の観点により、 掲載いたしません。	著作権保護の観点により、 掲載いたしません。

- ① ア 伸膝後転 イ 踏み越し下り ウ 前方倒立回転跳び
エ 前後開脚跳び
- ② ア 後転倒立 イ 支持跳び下り ウ 前方倒立回転跳び
エ 片足前跳び片足立ち
- ③ ア 伸膝後転 イ 踏み越し下り ウ 前方屈腕倒立回転跳び
エ 片足前跳び片足立ち
- ④ ア 後転倒立 イ 支持跳び下り ウ 前方屈腕倒立回転跳び
エ 片足前跳び片足立ち
- ⑤ ア 後転倒立 イ 踏み越し下り ウ 前方屈腕倒立回転跳び
エ 前後開脚跳び

- (9) 次の表は、「陸上競技ルールブック 2024年度版（公益財団法人 日本陸上競技連盟）」に示されている走り高跳びの記録の結果の例である。順位として最も適切なものを、下記の①～⑥の中から一つ選べ。解答番号は19。

著作権保護の観点により、
掲載いたしません。

- ① 1位-B 2位-A 3位-C 4位-E 5位-D
- ② 1位-B 2位-A 3位-C 4位-D 5位-E
- ③ 1位-B 2位-A 3位-D 4位-C 5位-E
- ④ 1位-B 2位-A 3位-D 4位-E 5位-C
- ⑤ 1位-B 2位-A 3位-E 4位-C 5位-D
- ⑥ 1位-B 2位-A 3位-E 4位-D 5位-C

- (10) 次の文章は、「学校体育実技指導資料 第4集 水泳指導の手引（三訂版）（平成26年3月 文部科学省） 第4章 水泳指導と安全 第2節 水泳の安全指導 3 人数確認」の一部である。下線部①～⑤のうち、**適切でないもの**を一つ選べ。解答番号は20。

バディシステムは安全を確かめ合うことだけが目的ではなく、互いに①進歩の様子を確かめ合ったり、②欠点を矯正する手助けとなることもねらいとしています。さらに、互いに助け合ったり、③人間関係を深め合うこともねらいとしているので、その組合せには十分な④配慮が必要です。指導のねらいに応じて、泳力が同じくらいの者、⑤初心者同士などの組合せを工夫することが大切です。

(11) 球技に関する競技規則の内容として**適切でないもの**を、下記の①～⑥の中から一つ選べ。解答番号は21。

- ① バスケットボールでは、ボールを持っているプレーヤーが相手に防御され、パス、シュート、ドリブルができないで、5秒を超えたとき、バイオレーションとなる。
- ② ハンドボールでは、7mスローを行うプレーヤーは、レフリーの笛の合図から3秒以内にシュートしなければならない。
- ③ バレーボールでは、サーバーは、ファーストレフリーのサービス許可の合図後、8秒以内にボールを打たなければならない。
- ④ バドミントンでは、サーバーのラケットで打たれる瞬間に、シャトルの一部がコート面から1.15mの高さよりも高かったときにフォルトとなる。
- ⑤ ソフトボールでは、投手は投球準備の姿勢から投球動作を始めるまで、2秒以上5秒以内、完全に静止しなければならない。
- ⑥ 卓球では、ゲームが15分を過ぎても終了しない場合に促進ルールが適用される。

(12) 次の図ア～オは、剣道の審判の合図である。合図と説明の組合せとして最も適切なものを、下記の①～⑥の中から一つ選べ。解答番号は22。

[合図]

ア	イ	ウ	エ	オ
著作権保護の観点により、掲載いたしません。	著作権保護の観点により、掲載いたしません。	著作権保護の観点により、掲載いたしません。	著作権保護の観点により、掲載いたしません。	著作権保護の観点により、掲載いたしません。

[説明]

- A 分かれ
- B 有効打突と認めない
- C 判定を棄権する
- D 引き分け
- E 試合の中止

- ① ア－A イ－C ウ－E エ－D オ－B
- ② ア－A イ－B ウ－C エ－E オ－D
- ③ ア－B イ－C ウ－A エ－D オ－E
- ④ ア－A イ－B ウ－C エ－D オ－E
- ⑤ ア－C イ－B ウ－A エ－E オ－D
- ⑥ ア－B イ－D ウ－C エ－E オ－A

- (13) 次の図ア～エは、フォークダンスのパートナーとの組み方である。組み方と名称の組合せとして最も適切なものを、下記の①～⑥の中から一つ選べ。解答番号は23。

[組み方]

ア	イ	ウ	エ
著作権保護の観点により、掲載いたしません。	著作権保護の観点により、掲載いたしません。	著作権保護の観点により、掲載いたしません。	著作権保護の観点により、掲載いたしません。

[名称]

- A バルソビアナポジション
- B クローズドポジション
- C オープンポジション
- D プロムナードポジション

- ① ア-D イ-C ウ-A エ-B
- ② ア-A イ-C ウ-D エ-B
- ③ ア-C イ-B ウ-D エ-A
- ④ ア-B イ-D ウ-C エ-A
- ⑤ ア-D イ-A ウ-B エ-C
- ⑥ ア-A イ-B ウ-C エ-D

- (14) 次の図は、「令和5年(2023)人口動態統計月報年計(概数)の概況」(厚生労働省)に示されている、主な死因別にみた死亡率の年次推移を表したグラフである。ア～オに当てはまる死因の組合せとして最も適切なものを、下記の①～⑥の中から一つ選べ。解答番号は24。

著作権保護の観点により、
掲載いたしません。

- ① ア 脳血管疾患 イ 老衰 ウ 悪性新生物 エ 心疾患
オ 肺炎
- ② ア 悪性新生物 イ 心疾患 ウ 老衰 エ 脳血管疾患
オ 肺炎
- ③ ア 悪性新生物 イ 心疾患 ウ 脳血管疾患 エ 肺炎
オ 老衰
- ④ ア 脳血管疾患 イ 悪性新生物 ウ 肺炎 エ 老衰
オ 心疾患
- ⑤ ア 悪性新生物 イ 脳血管疾患 ウ 老衰 エ 心疾患
オ 肺炎
- ⑥ ア 心疾患 イ 悪性新生物 ウ 肺炎 エ 脳血管疾患
オ 老衰

(15) 次の文章は、「スポーツ活動中の熱中症予防ガイドブック（公益財団法人日本スポーツ協会）PART 1 熱中症と病型と応急処置」の一部である。熱中症とその病型の説明として適切でないものを、下記の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は25。

① 熱中症

著作権保護の観点により、
掲載いたしません。

② 熱失神

著作権保護の観点により、
掲載いたしません。

③ 熱けいれん

著作権保護の観点により、
掲載いたしません。

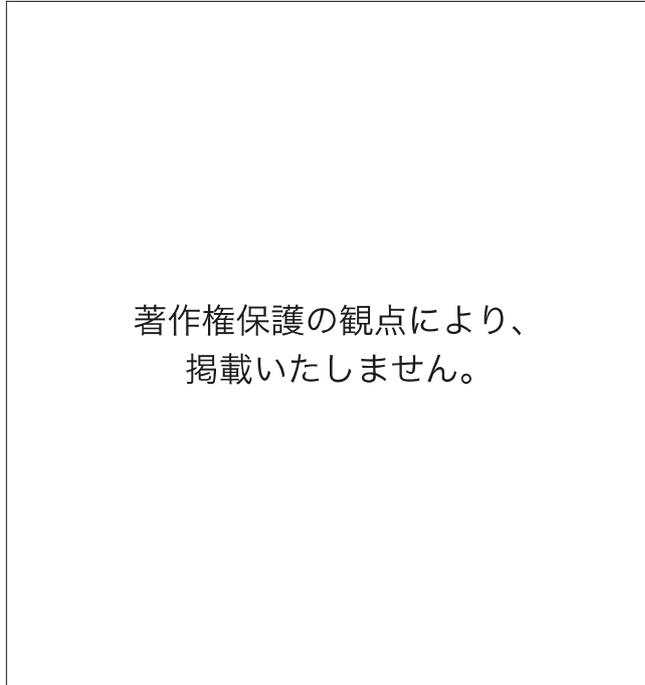
④ 熱疲労

著作権保護の観点により、
掲載いたしません。

⑤ 熱射病

著作権保護の観点により、
掲載いたしません。

- (16) 次の図は、ホルモンを分泌する内分泌腺を表したものである。ア～オに当てはまる器官と名称の組合せとして最も適切なものを、下記の①～⑥の中から一つ選べ。解答番号は26。



- A 胸腺
- B 視床下部
- C 下垂体
- D 副甲状腺
- E 甲状腺

- ① アーC イーE ウーD エーB オーA
- ② アーA イーB ウーC エーD オーE
- ③ アーB イーC ウーD エーE オーA
- ④ アーB イーD ウーA エーC オーE
- ⑤ アーC イーA ウーB エーE オーD
- ⑥ アーD イーC ウーE エーA オーB

(17) 次の図は、SDGsに掲げられた17の目標のうち、5つを示したものである。番号と目標を示す言葉の組合せとして最も適切なものを、下記の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は27。



- ① 2：貧困をなくそう
- ② 3：質の高い教育をみんなに
- ③ 10：すべての人に健康と福祉を
- ④ 12：住み続けられるまちづくりを
- ⑤ 13：気候変動に具体的な対策を

- (1) 下の文章は、「中学校学習指導要領（平成29年3月告示 文部科学省）第2章 各教科 第6節 美術 第1 目標」である。文中の空欄（ア）～（エ）に当てはまる語句の組合せとして最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は28。

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、（ア）や美術文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、表現方法を（イ）、創造的に表すことができるようにする。
- (2) 造形的なよさや美しさ、表現の（ウ）と工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
- (3) 美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養い、（エ）を培う。

- ① ア 生活や社会の中の美術 イ 洗練させ ウ 特性 エ 社会性
- ② ア 生活や社会の中の美術 イ 創意工夫し ウ 特性 エ 豊かな情操
- ③ ア 日常的な美的経験 イ 洗練させ ウ 意図 エ 豊かな情操
- ④ ア 日常的な美的経験 イ 創意工夫し ウ 特性 エ 社会性
- ⑤ ア 生活や社会の中の美術 イ 創意工夫し ウ 意図 エ 豊かな情操

- (2) 下の文章は、「中学校学習指導要領（平成29年3月告示 文部科学省）第2章 各教科 第6節 美術 第3 指導計画の作成と内容の取扱い」の一部である。文中の空欄（ア）～（ウ）に当てはまる語句の組合せとして最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は29。

1 指導計画の作成に当たっては、次の事項に配慮するものとする。

- (1) 題材など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成に向けて、生徒の主体的・（ア）で深い学びの実現を図るようにすること。その際、（イ）見方・考え方を働かせ、表現及び鑑賞に関する資質・能力を相互に関連させた学習の充実を図ること。
- (2) 第2の各学年の内容の「A表現」及び「B鑑賞」の指導については相互に関連を図り、特に（ウ）に関する資質・能力と鑑賞に関する資質・能力とを総合的に働かせて学習が深められるようにすること。

- ① ア 対話的 イ 造形的な ウ 発想や構想
- ② ア 対話的 イ 創造的な ウ 発想や構想
- ③ ア 対話的 イ 造形的な ウ 独創性
- ④ ア 協調的 イ 創造的な ウ 独創性
- ⑤ ア 協調的 イ 造形的な ウ 発想や構想

(3) 「中学校学習指導要領（平成 29 年告示）解説 美術編（平成 29 年 7 月） 第 4 章 指導計画の作成と内容の取扱い 2 内容の取扱いと指導上の配慮事項」において示されているものとして**適切でないもの**を、次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は 30。

- ① 見る力や感じ取る力、考える力、描く力などを育成するために、スケッチの学習を効果的に取り入れるようにすること。
- ② 指導者である教師の価値観を十分に理解させ、特定の表現形式や表現手段、技法を全体に対して指導すること。
- ③ 美術の表現の可能性を広げるために、写真・ビデオ・コンピュータ等の映像メディアの積極的な活用を図るようにすること。
- ④ 日本及び諸外国の作品の独特な表現形式、漫画やイラストレーション、図などの多様な表現方法を活用できるようにすること。
- ⑤ 表現の材料や題材などについては、地域の身近なものや伝統的なものも取り上げるようにすること。

